

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			広いスペースがあり十分な広さで支援できている。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	2		適切であるが、職員数が足りない時もある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1		玄関にスロープがあり手すり付きのトイレを設置している。室内にはない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1		PDCAサイクル、OODAループを活用している。非常勤の職員の参画が今後の課題である。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1		保護者向けのアンケートを年に1度行っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			HPで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	3	今後、法人の方針に従い検討していきたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			事業所内で研修を行う時がある。また、支援後に行う時もある。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			普段の様子、個別支援計画の内容を踏まえ、モニタリングを行い作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			職員間で話し合い、様々な意見を出し合っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			職員が当番制でその日の活動を計画している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	3		個々の能力に合わせて課題を設定し、職員間で話し合っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			児童の特性に合わせて組み分けをしたりレクリエーションの内容を決めている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			朝礼時に当番の職員が予定を全体に話し、共有している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2		保護者から聞いたことや、その日気になったことなどを共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			毎日行動記録を取っている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			半年に1度のペースで各児童のモニタリングを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5			行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			管理者が出席している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5			引き渡し時に連絡調整を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	1	2	今後検討していきたいが、人員配置、器具などの課題が残されている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	1	3	連絡体制がないため、今後検討し努力していきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	1	3	連絡体制がないため、今後検討し努力していきたい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3		助言を求めて連絡を取る場合がある。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	4	公園などの外出時にかかわることはまれにあるが、計画して交流することはない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		2	3	今後検討し、機会を設けたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			帰宅時、お迎え時に状況を伝えている。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		4	1	今後、検討し、職員がペアレントトレーニングの研修に参加し、行っていきたい。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			契約の際、行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			行っている。また、即答できない場合は職員間で話し合い、管理者から連絡を取ることもある。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	3	父母の会がないため、行われていないが、法人の方針に従い、必要なら検討して行きたい。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			苦情があったときには迅速、かつ、正確に事実確認した後、即日回答している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			2カ月に1度お便りを発行し、配布している。
	35	個人情報に十分注意しているか	5			鍵のかかる書庫に保管し、事業所外で話さないようにしている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			配慮した言い方や連絡ノート記入している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	4	現状では難しい。今後検討していきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	2		マニュアルがあり職員には周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1	1	3	年に数回実施しているが、行う時期が決まっていないため、時期が空いてしまうことがある。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			研修を行っている。また、外部の研修も受講し、研修報告を職員に行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			保護者に説明し、同意書をもらっている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1		保護者から対応を確認しているが、医師との関わりはない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			職員全員で共有している。

児童デイSESあおじま校